

社会保険労務士

・ 団員

・ 大学生

・ インギベリプロジェクト

サブライプ

のグループ構成

グループディスカッション

「認知症にやさしい図書館」イベント／プログラム

2018 年 7 月 30 日(月)

グループ名
G

だれに

だれに・だれが・どんな・どこで
たれが
どんな

どこで

かどく

・ 専門家

体験談
本人から

環境を移動
しながら

本人

・ ボランティア

VR体験

図書館の
話せるレポート

利用者(-般)

利用者

認知症ボ-タ-
養成講座

図書館

後見人等
専門家

図書館職員

レジャカエ

移動図書館
え

子どもたち

・ 本人

話せる場づくり
オンライン

ボランティア

施設
例) 高齢者福祉施設
老人ホーム

・ 価値もが話せるオンラインを図書館に

↑ を開放

・ 専門家が「^{行政書士} 労務士」
オンラインコースで
気軽に相談を
のけてくれる
(例) 月2回 定期的

高齢者福祉施設を
開放し、地域の人も含め
が深りや相談会

高齢者の方が孫
さんと一緒に絵本の読
み聞かせを聴きに行くと

専門家同士の...

交流含

まっかけづくり・継続
ex) 多職種連携研修

・ 当事者による、
役立の本や冊子、本の
紹介レポート
病院と連携

当事者や代理の朗読
ボランティアによる、冊子、本
の朗読 → 読者の活性化

ボランティアの理解を
深める講座等
若いうちから

・ 社会とのつながりや
生きがいづくりの
場づくりとして
図書館ボランティアに参画し
てもらう!